

レジメンcode:	C85-38
適応がん種:	悪性リンパ腫
レジメン名:	Gazyva維持療法
間隔:	2ヶ月

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	ガザイバ	1000	mg/body	点滴[*1]	d1

G-Bendamustine6サイクル投与後(最終投与日)から2ヶ月後(56日±14日)に開始し、病勢進行が認められるまで2ヶ月(56日±14日)毎にガザイバ単独療法における維持療法を最大2年間にわたって継続投与する。

【内服】

day1

1) カロナール	500mg	2 錠	
	内服		ガザイバ投与30分～60分前

【注射】

day1

1) デキサート	6.6mg	3 V	
ポララミン	5mg	1 A	
生食	50ml	1 本	
	主管①	点滴	15分 内服前投薬確認
2) 生食	50ml	1 本	
	主管②	点滴	1時間
3) ガザイバ		1000 mg/body	インラインフィルター必須
生食	210ml		
	主管③	点滴	[*1]25ml/hr→50ml/hr→75ml/hr→100ml/hr と30分毎に投与速度を上げる。
4) 生食	50ml	1 本	
			フラッシュ

〈所要時間 約5時間〉

*抗ヒスタミン薬、解熱鎮痛剤、副腎皮質ホルモン等の投与を行った患者においても、重篤なinfusion reactionが発現したとの報告がある。

*腫瘍崩壊症候群の発現リスクが高いと考えられる患者に対しては、補液、フェブリクの投与を考慮する。